



厚生労働省
群馬労働局発表
平成27年5月29日

【照会先】
群馬労働局職業安定部職業安定課
課長 根岸 誠
課長補佐 吉田 修一郎
電話 027-210-5007

報道関係者 各位

公共職業安定所のマッチング機能の強化のための 業務の評価・改善の取組を始めます

「日本再興戦略改訂2014」(平成26年6月24日閣議決定)において、「企業外でも能力を高め、適職に移動できる社会」を構築するため、国、地方、民間を含めたオールジャパンでの円滑な労働移動を実現するための取組を抜本的に強化することとされ、ハローワークのマッチング機能の強化を行うこととなりました。

このような方針のもと、群馬労働局内の各公共職業安定所においても従来のPDCAサイクル(*)による目標管理や業務改善をより強力に進めていくとともに、利用者への透明性の向上を図り、利用者の公共職業安定所に対する信頼性の向上の観点から、その実施状況を公表することとします。

*PDCAサイクル: Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(改善)を繰り返すことによって業務を継続的に改善する取組

- 1 主要指標

(1)就職件数	27,581件
(2)充足件数	27,561件
(3)雇用保険受給者の早期再就職件数	6,923件

- 2 補助指標

(1)求人者利用満足度	90%以上
(2)求職者利用満足度	90%以上
(3)紹介成功率	過去3年度実績以上

- 3 上記1及び2に加え、各ハローワークにおいて、地域の実情に応じて目標を設定

- 4 結果公表
 - ・主要指標については、毎月公表
 - ・その他の結果については、年に1回公表

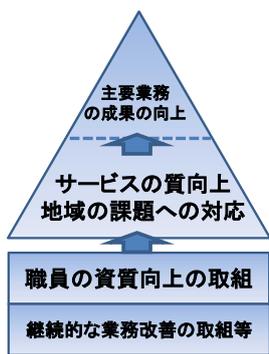
【資料】

- 別紙1 ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)
- 別紙2 平成27年度ハローワークのマッチング機能に関する業務の目標設定
- 別紙3 公共職業安定所の主な業務実績(平成27年4月分)

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

PDCAサイクルによる
目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組（就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理）を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能
の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。
 重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく
全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
- ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導（評価期間終了後）
- ③ 好事例は全国展開（評価期間終了後）
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価
（全所必須指標）

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職件数
- 求人充足件数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

ハローワークごとの重点的な取組の評価
（所重点指標・所重点項目）

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職件数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職件数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況の評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など

平成27年度 ハローワークのマッチング機能に関する業務の目標設定

項目 所名	①主要指標			②補助指標		
	就職件数 (常用)	充足件数 (常用、受理地 ベース)	雇用保険受給者 の早期再就職件 数	満足度調査 (求人者)	満足度調査 (求職者)	紹介成功率 (過去三年度 実績以上)
群馬局	27,581	27,561	6,923			20.0%
前橋所	5,021	5,294	1,075	有効回答数を 母数として、「満 足」又は「まあ 満足」のいずれ かの回答をした 割合について 90%以上	有効回答数を 母数として、「満 足」又は「まあ 満足」のいずれ かの回答をした 割合について 90%以上	17.3%
高崎所	5,369	5,630	1,225			18.4%
桐生所	2,344	1,793	559			22.1%
伊勢崎所	2,743	3,538	1,019			20.1%
太田所	3,878	3,586	953			19.0%
館林所	1,951	2,329	770			21.0%
沼田所	1,280	1,240	250			29.5%
群馬富岡所	1,176	1,021	224			26.7%
藤岡所	1,258	1,151	327			20.5%
渋川所	2,561	1,979	521			24.2%

公共職業安定所の主な業務実績

平成27年4月分

平成27年度は、各公共職業安定所毎に主な業務実績を毎月公表していきます。

	主 要 指 標		
	就職件数	充足件数	雇用保険受給者 早期再就職件数
前橋所	520	523	—
高崎所	535	552	—
桐生所	225	158	—
伊勢崎所	237	301	—
太田所	373	341	—
館林所	210	211	—
沼田所	126	121	—
富岡所	129	107	—
藤岡所	100	103	—
渋川所	302	258	—

※4月分の雇用保険受給者早期再就職件数は5月29日現在では未確定

【就職件数】

公共職業安定所の職業紹介により就職（4ヶ月以上の雇用期間）に結びついた件数

【充足件数】

公共職業安定所が受理した求人に対して、公共職業安定所の職業紹介により充足（4ヶ月以上の雇用期間）に結びついた件数

【雇用保険受給者早期再就職件数】

公共職業安定所が受給資格決定した雇用保険受給者が、所定給付日数の残日数3分の2以上を残して就職した受給資格者数